



事業報告書



第 3 3 期

自 2 0 1 6 (平成 2 8) 年 4 月 1 日

至 2 0 1 7 (平成 2 9) 年 3 月 3 1 日



私たちの願い

弾ける笑顔にであいたい

一般財団法人 三重 Y M C A

2016(平成28)年度 事業報告書

§ 1 三重YMCAミッションステートメント

三重YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神に基づき、次の使命を果たすための活動を展開します。

- 1 すべての人が、生涯をとおして人間らしく成長することを願い、ボランティアの育成と共に学び合う教育に力を注ぎます。
- 2 お互いの人権を尊重し、共に生きる福祉社会と、すべての生命が守られる環境の実現に努めます。
- 3 歴史に学び、互いの文化を理解し、正義と平和のために、世界の人びとと共に歩みます。
- 4 常に何が正しいのかを、共に考え、話し合い、実践する社会の実現をめざします。

§ 2 事業活動の現況に関する事項

● 事業の全般的状況

- 1 安定した法人運営及び財務運営を図ることができた。

三重YMCAの目標は、事業の継承です。そのための一つは、事業の存続です。他の一つは、継承者(理事)の確保である。

前者は、2016年1月に四日市市西新地の不動産を売却、関係者のご協力を得て同年3月に銀行返済を完了し、達成することができた。2016年度は、これを受けて法人運営と財務運営は共に安定した1年であった。

後者は、実現できなかった。地域のキリスト教会とのつながりを強め、引き続き取り組むべき課題である。

- 2 第2の柱となる事業の検討を行い、次年度に具体化する。

幼稚園を中心とした事業が収入の約80%を占めているため、財務状況の更なる安定を図る必要がある。そのための第2の柱として、低迷している「語学事業」に焦点をあて、立て直しを検討してきた。これまで行ってきた「英会話教室」ではなく、資格取得、時事問題等を内容とすること、講師はYMCAのつながりの中から確保する見通しができた。2017年度広報を行い、クラスの実現を図る予定である。

- 3 近隣YMCAからのコンサルタントを受けた。

法人運営を中心として、公益財団法人日本YMCA同盟のコンサルタントを受けることができた。また、公益財団法人名古屋YMCAの夏季プログラムに3名が参加した。途絶えている夏季・冬季プログラムを再開するところまではいかなかったが、事業の広がりを実感した1年であった。

さらに2017年度は、公益財団法人名古屋YMCAの支援を受けることができるようになった。これを機会に、より充実した法人運営と事業運営になることが期待できる。

4 プログラムのみえる化を実施した。

幼稚園の活動と体操教室の状況は、ブログに即日アップすることを実行した。これにより保護者へのPRができたことと確信している。また、入園希望者への内容説明に活用することができた。引き続きみえる化に取り組む。

●事業の部門別状況 ※開講クラスと参加者数は、「数値指標」の項参照

1 YMC A幼稚園事業（1歳児～5歳児保育、幼児・小学生・中学生英語）

幼稚園は、2017年3月末で、延べ354名の卒園生を送り出すことができた。この数年は園児数に恵まれている。これは、財団立幼稚園として保護者の方々のご理解が得られていることと感謝しています。また、スタッフが勧誘に熱心で、かつ内容に工夫をこらして取り組んだ結果と言えるでしょう。外国人講師(常勤)による英語レッスン、野外活動、体育という特徴に加え、早朝・延長保育、夏休み・冬休み・春休みの預かり保育を実施し、保護者の要望に応える内容を提供できた。今後も財団立幼稚園としての強みを発揮して活動していく。

幼児・小学生英語クラスは、外国人講師と日本人講師によって、英語中心のクラス運営となっている。直接ネイティブと会話することで、聞き取る力と会話力は大きく成長している。

児童英検にもチャレンジし、より大きな達成感を与えることができた。

中学生英語クラスは、英検合格を目標に取り組んだ。5名が合格した。

2 青少年育成事業（幼児・小学生体操クラス、野外活動）

幼児・小学生体操クラスは、鉄棒・跳び箱、マット運動を内容としている。三重YMCAでは、特定の種目ではなく、幼児・小学生の時期に必要な基礎体力の向上を目指している。通年クラス（年40回）と短期集中クラス（5日間、8回）を行いました。幼児の参加者が多いのが特徴である。逆上がりができた、跳び箱を飛ぶことができたという経験は、子どもたちにとって大きな自信につながる。

もう一つのプログラムである野外活動は、YMCAの伝統的な活動であるが、三重YMCA独自では実施できなかった。しかし、公益財団法人名古屋YMCAの夏キャンプに3名が参加できた。独自で野外活動を行うために十分な時間をかけて取り組む予定である。

3 語学事業（幼児～成人、企業内の英語教室）

成人クラスと企業クラス(2社)を実施した。

成人クラスは、初級・上級の2クラスを、幼稚園とフォレスト教室の二か所で、それぞれで行うことができた。第2の柱にすべく、次年度は新しい取り組みを行う。

企業クラスは、二企業様の英会話クラスを担当した。今後も企業様のコミュニケーション力向上に貢献していく。

4 その他事業

(1) 三重郡菰野町の介護予防教室の指導を受託した。

(2) TOEIC公開テストの試験会場運営を受託した。(全8回)

委託先 一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会様

(3) 音楽造形教室として、ピアノ・コカリナ・クラフト教室を開講した。

コカリナグループは、10月に発表会を行った。

●各事業の売上高

事業名	売上金額	構成比
YMCA 幼稚園事業	30,774千円	77.4%
青少年育成事業	2,346千円	5.9%
語学事業	2,415千円	6.1%
その他事業	4,226千円	10.6%
合計	39,761千円	100.0

§ 2 資金の借入れその他資金調達の状況

2016年度は、安定した財務状況であったことから、資金の借入れはなく、事業収入で賄うことができた。

§ 3 設備投資の状況

当期中に完成した主要設備、継続中の主要設備の新設または拡充はなかった。

§ 4 対処すべき課題

- 1 理事後継者を早急に獲得する。
- 2 YMCA 幼稚園の土地は、借地である（定期借地契約、平成35年12月契約満了）。
将来の幼稚園の在り方を含め、対応策をたてる必要がある。
- 3 収入の77%をYMCA 幼稚園事業が占めている。法人の安定運営のために、第2、3の柱となる事業の立ち上げが必要である。（語学事業を2017年度具体化する。）
- 4 個人会員、日本YMCA 同盟からの借入れが大きく、返済の責務を負っている。

個人会員：71,897千円、日本YMCA 同盟：7,702千円、計79,599千円

§ 5 設置施設の状況

名 称	所在地	備考
本社	三重県四日市市阿倉川町3-17	
YMCA 幼稚園	三重県四日市市阿倉川町3-17	土地は、借地
体育ホール	三重県四日市市阿倉川町6-11	建物は、借家

§ 6 主要借入先

借入先	借入残高
北伊勢上野信用金庫	150千円
個人会員	71,897千円
公益財団法人日本YMCA 同盟	7,702千円
合計	79,749千円

§ 7 組合の運営組織の状況に関する重要な事項

当法人には、組合組織はなく、従業員代表を選んでいる。

§ 8 職員の状況

(2017年3月31日現在)

区分	人数	平均年齢	平均勤続年数	備考
総主事	0名	—	—	
役職員数	1名	—	31年	
職員数	35名	52.9歳	11.3年	内 TOEIC 試験官 20名
合計	36名	—	—	

§ 9 役員に関する事項

役職	氏名	担当
代表理事	塚本浩巳	
理事	栗原正明	
理事	薦田正男	
監事	千賀直道	
監事	早川直希	

§ 10 その他法人の状況に関する重要な事項

- 1 当法人は、1974(昭和49)年3月三重県四日市市に誕生、1983(昭和58)年4月財団法人三重キリスト教青年会として財団法人格を取得、2014(平成26)4月一般財団法人三重YMCAに移行した。

以上

【数値指標】

§ 1 各事業別クラス、参加者数等一覧

(2017年3月31日現在)

クラス名	対象	回数	人数	備考
【YMCA幼稚園事業】				
マミー	1歳児の親子	月2回	10名	英語、体育、音楽
つくし	2歳児の親子	毎週水曜日	15名	英語、体育、音楽
3歳児	満3歳児	毎週木曜日	4名	
のぞみ(年少)	3歳児	週4日	16名	
みのり(年中)	4歳児	週5日	13名	
ひかり(年長)	5歳児	週5日	21名	
トドラー		週1回	3名	
アウルキンダー	年少～年長	週1回	14名	幼児英語クラス
アウルエレメンタリー	小学1～6年生	週1回	44名	小学生英語クラス
中学生準備	小学6年生	週1回	8名	
中学生(英検対策)	中学1～3年生	週1回	3名	
算数応援講座	小学2・3年生	週1回	1名	
コカリナ	成人	月1回	15名	
ピアノ	年少～小学生	週1回	14名	
クラフト	年少～小学生	月2回	7名	絵画、クラフト製作
Let's English Cooking	年少～小学生			
【青少年育成事業】				
幼児体操教室	年少～年長	週1回	16名	年40回
マスター	小学1～4年生	週1回	2名	年40回
短期集中体操	年少～小学生	4、5日間	延べ134名	8回開催、
アルカディア	青年	月1回	7名	障がいを持つ青年の活動
【語学事業】				
英会話初級	成人	週1回	3名	
英会話上級	成人	週1回	2名	
フォレスト	成人	週1回	9名	
企業英語クラス		週1回	2企業	